

たけはら町並み雛めぐり

今年も、町並み保存地区内の文化施設などで雛人形を展示する「町並み雛めぐり」を開催します。

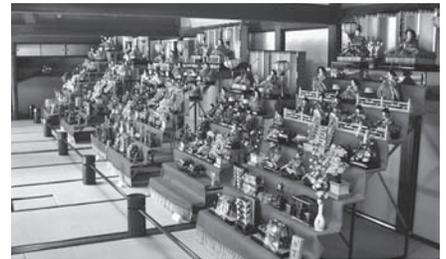
春の訪れを感じながら、お雛様を探し歩いてみませんか。

日時 2月11日(木)～3月21日(月)

9時～16時(一部施設10時～16時)

場所 町並み保存地区一帯
問い合わせ 産業振興課観光振興係

☎ 22-17745



子ども雛めぐり

子どもたちが着物姿で町並み保存地区を歩きます。参加者には記念品をプレゼントします。

ぜひご参加ください。

日時 3月6日(日) 11時～

受付 10時～ 町並み保存センター

対象 3歳児～小学3年生

申し込み・問い合わせ

2月26日(金)までに、
竹原市観光協会へ。☎ 22-4331



雛めぐりライブ

旧笠井邸でライブを行います。

入場無料です。

＜箏&尺八ライブ＞

日時 3月6日(日) 13時～

＜津軽三味線ライブ＞

日時 3月13日(日)・20日(日)

11時～・13時30分～

問い合わせ NPO法人ネットワーク竹原 ☎ 22-0214



町並み雛めぐりガイド

竹原観光アシスタント「たけはらかぐや姫」が、町並み保存地区内に展示された雛人形をご案内します。あわせて、たけはら観光ガイドが町並み保存地区の歴史や建物をご案内します。(先着30人)

日程 3月13日(日) 10時～12時

場所 10時に、道の駅たけはら1階道路情報コーナーへ集合してください。

料金 500円(文化施設周遊券代として)

申し込み・

問い合わせ

3日前までに、
竹原市観光協会
へ要予約。

☎ 22-4331



着物レンタル

～着物で町並み雛めぐりをお楽しみください～

着物でご来場の方は有料4施設(松阪邸・光本邸・森川邸・歴史民俗資料館)の入場が無料になります!

日時 2月11日(木)～3月21日(月)
10時～16時

場所 竹楽(竹原市本町三丁目11-10)

対象 女性のみ(子ども用着物はありません)

料金 1日2,500円(着付代込・着物持込可)
1日5人まで限定

申し込み・問い合わせ

5日前までに、竹楽へ要予約。

☎ 22-1558



個人番号カード・通知カードの受け取りのため、特設窓口を設置します！

平日に来庁できない人のために、次の休日は開庁しますので、ご利用ください。
 ※個人番号カード・通知カードの受取以外の業務はお受けできませんのでご了承ください。

問い合わせ 市民健康課市民係 ☎ 2212278	③ 代理人の代理権を証明する書類（委任状・登記事項証明書） ② 代理人の本人確認書類（※BまたはC） ① 通知カードの受取を依頼した人の本人確認書類（※BまたはC） ○ 代理人が受取に来られる場合 ○ 通知カードの受取を依頼した人の本人確認書類 ○ 本人（世帯主）または同一世帯員が受取に来られる場合 ① 受取に来られる方の本人確認書類（※BまたはC）	通知カードの受取時に必要なもの （お持ちの人のみ） ④ 住民基本台帳カード ③ 本人確認書類（※AまたはC） ② 通知カード ① 交付通知書（はがき）	受付場所 市役所ロビー 個人番号カードの受取時に必要なもの	休日開庁日 2月13日(土) 2月14日(日) 2月27日(土) 2月28日(日) 3月12日(土) 3月13日(日) 3月26日(土) 3月27日(日)	受付時間 平日 8時30分～17時15分 休日 9時～16時

マイナンバー総合フリーダイヤル

【日本語窓口】 ☎ 0120-95-0178

【外国語窓口】

制度に関すること

☎ 0120-0178-26

通知カード・個人番号カードに関すること

☎ 0120-0178-27

受付時間

平日

9時30分～22時

土・日・祝日

9時30分～17時30分

▼本人確認書類（※）

区分	種類	備考
A	住民基本台帳カード、運転免許証、運転経歴証明書（交付年月日が平成24年4月1日以降のもの）、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書、一時庇護許可書または仮滞在許可書	いずれか1点を提示（顔写真付）
B	運転免許証、旅券等官公署が発行した写真付きのもの	いずれか1点を提示
C	官公署から発行され、または発給された書類その他これに類する書類で、個人識別事項（氏名及び生年月日または住所）の記載があるもの （例）健康保険証、介護保険証、年金手帳、社員証、学生証、学校が発行した在学証明書 など	いずれか2点を提示（AまたはBに掲げる書類等をお持ちでない人）

たまゆら～卒業写真～

第4部 朝 -あした-

4.2（土）全国劇場で上映開始！

竹原であたたかな人たちに見守られながら成長していく少女たちの姿を描いたアニメ「たまゆら」。

本作品は、主人公の沢渡楓と親友たちが過ごす高校3年生の1年間を全4部作で描いてきたシリーズ完結編「たまゆら～卒業写真～」の最終章です。

市民のみなさんのよく知る風景も登場します。

ぜひ、チェックしてみてください。



©2015 佐藤順一・TYA/たまゆら～卒業写真～製作委員会

「たけはらかぐや姫」募集！

竹原の魅力を発信するため、観光イベントや各種メディアへの出演など、様々な場面で活躍する観光アシスタント「たけはらかぐや姫」を募集します。

募集人数 2人

応募資格 市内に在住または勤務している満18歳以上の女性で、観光協会が行う年20回程度の観光行事に協力できる人

任期 平成28年4月1日～平成30年3月31日

待遇 ユニホーム貸与、出勤時の日当（半日5千円、1日1万円）、謝礼（任期满了で12万円）

募集期間 2月20日（土）まで

選考方法 一次審査 書類審査
二次審査 面接審査

申し込み・問い合わせ

竹原市観光協会 ☎ 22-4331



ごみの減量化及び資源化に取り組ましましょう！

市では、広島中央環境衛生組合と連携して、ごみの減量化及び資源化の促進と環境負荷の軽減を図っています。

今月は、昨年11月に実施した「ごみに関する市民アンケート」のうち、資源物の処理方法についての結果を報告します。

種類	第1位	第2位	第3位
白色トレイ	店頭の資源回収ボックス 57.5%	ごみステーション 40.9%	その他 1.6%
紙パック	ごみステーション 54.3%	店頭の資源回収ボックス 36.2%	子ども会などの資源ごみ回収 5.4%
新聞紙・雑誌	ごみステーション 40.2%	子ども会などの資源ごみ回収 28.5%	店頭の資源回収ボックス 27.1%
ダンボール	ごみステーション 49.8%	子ども会などの資源ごみ回収 37.1%	その他 13.1%
アルミ缶	ごみステーション 69.3%	子ども会などの資源ごみ回収 14.8%	店頭の資源回収ボックス 12.8%
スチール缶	ごみステーション 83.4%	店頭の資源回収ボックス 12.6%	子ども会などの資源ごみ回収 2.6%

調査期間

H27. 11. 13 ~ H27. 12. 4

調査対象

無作為抽出 2,000 世帯

回答率

40% (800 世帯)

☎ 22-2279

まちづくり推進課生活環境係

問い合わせ

推進に取り組ましましょう。

減し、併せてごみ処理経費の大きな負担を軽減するために、一人ひとりがごみ排出量の削減とリサイクルの

適正にごみを分別し、ごみステーションに出すことや店頭の資源回収・子ども会などの資源ごみ回収などを利用することはごみの減量化及び資源化につながります。

どの種類も分別し、ごみステーションに出す人が多いですが、白色トレイ・紙パック・新聞紙・雑誌・ダンボールなどは、3分の1以上の人がスーパールの店頭資源回収ボックスや子ども会などの資源ごみ回収を利用している結果となっています。

子ども会などの資源ごみ回収



中田万里地区埋蔵文化財試掘調査の結果について

地面の下に埋まっている遺跡や遺物など、昔の人の生活の痕跡は、地域の成り立ちを知る上で重要な文化財です。市では、こうした文化財を保護するために、開発工事に先立って遺跡の有無を調査しています。

田万里町でも中田万里地区ほ場整備事業に伴い、平成24年度からはほ場整備範囲内の遺跡の有無を調査しました。4年間の調査で、新たに7か所の遺跡を発見しました。

その中には、竹原市で初めての縄文土器の発見や複数の時代にわたって営まれた集落遺跡など、多くの発見がありました。

調査にご協力いただいたみなさまに厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き文化財保護のために、ご理解・ご協力をお願いします。



写真左：田万里町出土の縄文土器片

食べ物の煮炊きに使われた土器の破片です。器の口の部分を装飾しています。同じ場所からは191点もの縄文土器片が発見され、文様や形から約3,000年前のものと解りました。

写真右：調査の風景

地面の一部を掘って遺跡を探します。点線で囲っている部分は昔の柱穴の跡です。

問い合わせ 文化生涯学習室 ☎ 22-7757

平成 28 年度 臨時職員の登録者募集

竹原市役所（出先機関等含む）、竹原市立学校・保育所などに勤務する臨時職員の登録者を募集します。登録した人の中から必要に応じて雇用します。

募集する職種	応募条件	申込期限	申し込み・問い合わせ
事務補助職員 (職員の育児休業や臨時的な業務などが生じた場合に勤務する。)	パソコン操作（ワードやエクセルの入力作業）のできる人	随時	所定の申込書（総務課に備え付け）により、総務課人事係（☎ 22-7719）へ
用務員・校務補助員（小中学校）、 介助員（幼稚園及び小中学校）、 幼稚園教諭（幼稚園）、養護教諭（幼稚園）	幼稚園教諭・養護教諭については、それぞれ免許を有する人	随時	所定の申込書（教育振興課に備え付け）により、教育委員会教育振興課（☎ 22-2329）へ
代替保育士 (公立保育所の職員の休暇などによる欠員が生じた場合に勤務する。)	保育士資格をもつ人で、保育業務に熱意のある人	随時	所定の申込書（子ども福祉室に備え付け）、履歴書、資格証明書の写しを、子ども福祉室（☎ 22-7742）へ
給食調理補助員 (保育所で給食調理補助員として勤務する。)	体力に自信があり、調理業務に対して熱意のある人	随時	所定の申込書（子ども福祉室に備え付け）、履歴書を、子ども福祉室（☎ 22-7742）へ

「発達障害」の相談はこちらへ

発達障害って何？

集中することが苦手、集団行動が苦手、友達関係が上手にできない、読み書きや計算が困難、出来ることと出来ないことの差がありすぎるなどの特徴があります。

どうしたらいいの？

生活する上での苦手なところに対する工夫や支援を支援者が一緒に考えます。気になることがありましたら、相談支援事業所へお気軽にご相談ください。子どもから大人まで対象としています。

問い合わせ

地域支援センター まいらいふ
(中央二丁目 10-32) ☎ 24-6556

その他の相談窓口

乳幼児期の発達面での相談

保健センター ☎ 22-7157

18歳未満の子どものあらゆる相談

家庭児童相談室（福祉会館内） ☎ 22-3544



「発達障害啓発講演会」

日時 3月6日（日） 13:30～15:30
場所 たけはら美術館文化創造ホール
内容 大人の発達障害～特性とかかわり方～
講師 広島県発達障害者支援センター
センター長 西村 浩二 さん

※参加費無料・申込不要

問い合わせ 福祉課障害福祉係 ☎ 22-7743

おめでとうございます

鈴木三重吉賞入選者

1月21日、第68回鈴木三重吉賞の入賞、入選者が発表され、竹原市からは次の人が選ばれました。

【作文の部】

特選

「くにひこさん」

大津谷 陸（竹原西小学校2年）

佳作

下岡 暖迪（荘野小学校1年）

浜田 陽奈乃（東野小学校1年）

伊藤 聡真（荘野小学校2年）

脇 春次（竹原西小学校3年）

矢野 柚貴（中通小学校3年）

相澤 葵（竹原小学校5年）

【詩の部】

特選

「わたしの妹」

住吉 柑奈（竹原西小学校3年）

優秀賞

「る守番」

原田 吉平（竹原小学校4年）

佳作

植木 蒼太（東野小学校1年）

恵美 陽斗（東野小学校1年）

川本 陽菜（中通小学校3年）

